

副管設置工構造図 縮尺 1:20

外副管（Lタイプ）

平面図

断面図

外副管（Mタイプ）

平面図

断面図

【標準型】内副管（省スペース型）
（1号マンホール用）

平面図

断面図

【標準型】内副管（2号マンホール以上）

平面図

断面図

内副管（飛散防止タイプ）

平面図

断面図

内副管（硫化水素発生抑制、飛散防止タイプ）

平面図

断面図

	マンホール内段差（mm）
直線部	20
屈曲、合流部	50
副管流入部	20(最小値)

本管呼び径（mm）	副管呼び径（mm）
150	100
200	150
250～400	200
450	250

- ※1 副管は内副管を標準とする。1号マンホールの場合は省スペース型を用いる。
- ※2 内副管以外の型を用いる場合は建設課と協議の上、構造を決定すること。
- ※3 副管管口はインパートを原則とし、インパートができない場合は建設課と協議すること。
- ※4 上記に定められていない事項については下水道施設計画・設計指針と解説(日本下水道協会)及び農業集落排水施設設計指針(地域環境資源センター)に準ずる。

図面名	副管設置工構造図
縮尺	図示
図面番号	3
作製日	令和7(2025)年4月
柏崎市上下水道局 建設課	

※シャフト径、羽根枚数等は流入量と落差から算出し決定する。